



高齢化した地域医療を個別化医療で支えることができる専門的薬剤師養成コース(大学院生本科・インテンシブ)演習2019

富山大学薬学系では、北信4県の薬学専攻大学院生および薬剤師を対象に演習を実施します。『肺がんの分子標的治療の現状と課題』、『在宅医療と緩和医療』、『がん化学療法における薬剤師の役割～薬物動態の視点から』および『遺伝子変異検出』について、それぞれを専門とする薬学系大学教員による講義・実習をします。奮ってのご参加をお願いします。

日時 令和元年9月14日(土)13:00~17:00 (予定)

場所 富山大学杉谷キャンパス・薬学研究棟II
5階 セミナー室5、薬物治療学研究室等

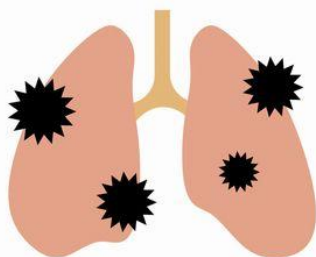
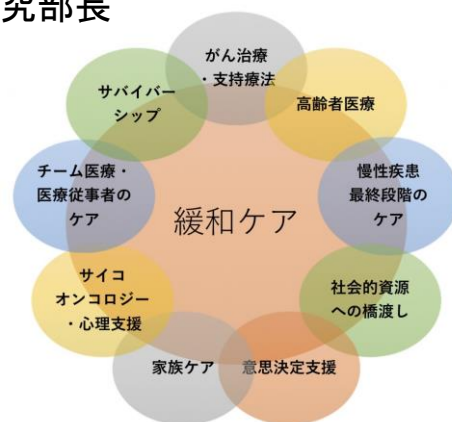
ご挨拶 酒井秀紀 富山大学大学院医学薬学研究部長
(講義・実習担当)

櫻井宏明 (がん細胞生物学研究室)

田辺 公一 (名城大学薬学部 医薬品情報学研究室)

田口雅登 (医薬品安全性学研究室)

宮本嘉明 (薬物治療学研究室)



実習の準備のため、参加者は9月7日までにお知らせください。参加申込みおよびお問い合わせは、富山大学大学院医学薬学研究部(薬学)・薬物治療学研究室・新田淳美までお願いします。

(メール nitta@pha.u-toyama.ac.jp、電話 076-415-8822、8823)